

公共交通に関するアンケート 回答用紙

問1. はじめに、あなたご自身のことについてお伺いします。(1つに○)

性別は？	1: 男性 2: 女性
年齢は？	1: 20歳未満 2: 20歳代 3: 30歳代 4: 40歳代 5: 50歳代 6: 60～64歳 7: 65～69歳 8: 70～74歳 9: 75～79歳 10: 80歳以上
お住まいは？	1: 北山 2: 中山 3: 下門 4: 馬場 5: 市場 6: 上ヶ 7: 小迎 8: 玉東 9: 玉西1 10: 玉西2 11: 原田 12: 緑 13: 大足 14: 富貴 15: 富貴市場 16: 東大高 17: 市原 18: 新田 地区名が分からない場合 ご自宅の住所の字名を記入 (番地は記入不要です)
職業は？	1: 自営業 2: 会社員 3: 公務員 4: パート・アルバイト 5: 主夫・主婦 6: 学生・生徒 7: 無職 8: その他 (_____)
自動車免許はお持ちですか？	1: 持っている 2: 持っていない
自家用車はお持ちですか？	1: 自由に使える車がある 2: 家族で共有している 3: 持っていない
外出(通勤・通学含む)については？	1: 外出には困難を感じない 2: 杖などを使用して外出 3: 介助を必要とする 4: 外出は困難な状況である

問2. 外出(通勤・通学含む)の頻度や目的についてお伺いします。

問2-1. あなたは、どの程度の頻度で「外出」しますか。(1つに○)

1: 1週間のほぼ毎日	2: 平日はほぼ毎日	3: 週に3～4日
4: 週に1～2日	5: 1ヶ月に数日	6: 年に数日
7: その他		

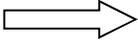
問2-2.「通勤・通学」「買い物や娯楽」「通院」の時の、それぞれの最も行く目的地について、頻度、交通手段、名前・場所、外出の時間帯を教えてください。
 (「通勤」には、自営・農業等を含みます)

	外出する頻度は？ (1つに○をつけてください)	その時の「交通手段」は？ (該当するすべての番号に○をつけてください)
問(1) 「通勤・通学」 の場合	1: 1週間のほぼ毎日 2: 平日はほぼ毎日 3: 週に3～4日 4: 週に1～2日 5: 1ヶ月に数日 6: 年に数日 7: ほとんど行かない (次の問(2)へ)	1: 徒歩(車椅子含む) 2: 自転車 3: 自動二輪車(原付含む) 4: タクシー 5: 自家用車 6: コミュニティバス 7: 接続タクシー 8: 鉄道(名鉄) 9: 鉄道(JR) 10: その他()
問(2) 「買い物や 娯楽」 の場合	1: 1週間のほぼ毎日 2: 平日はほぼ毎日 3: 週に3～4日 4: 週に1～2日 5: 1ヶ月に数日 6: 年に数日 7: ほとんど行かない (次の問(3)へ)	1: 徒歩(車椅子含む) 2: 自転車 3: 自動二輪車(原付含む) 4: タクシー 5: 自家用車 6: コミュニティバス 7: 接続タクシー 8: 鉄道(名鉄) 9: 鉄道(JR) 10: その他()
問(3) 「病院や 福祉施設」を 利用する場合	1: 1週間のほぼ毎日 2: 平日はほぼ毎日 3: 週に3～4日 4: 週に1～2日 5: 1ヶ月に数日 6: 年に数日 7: ほとんど行かない (4頁の問3へ)	1: 徒歩(車椅子含む) 2: 自転車 3: 自動二輪車(原付含む) 4: タクシー 5: 自家用車 6: コミュニティバス 7: 接続タクシー 8: 鉄道(名鉄) 9: 鉄道(JR) 10: その他()

「目的地」はどこですか？ 施設の名前・場所を教えてください		外出の「時間帯」は？	
施設等の名前	場所	出発の時間帯	帰宅の時間帯
1: 勤務場所 2: 学校（高校・大学等） 3: その他 ()	1: 武豊町内 2: 半田市 3: その他知多地域 4: 名古屋市 5: その他 ()	1: 6時台 2: 7時台 3: 8時台 4: 9時台 5: 10時台 6: 11時台 7: 12時台 8: 13時台 9: 14時台 10: その他 () 時	1: 11時台 2: 12時台 3: 13時台 4: 14時台 5: 15時台 6: 16時台 7: 17時台 8: 18時台 9: 19時台 10: 20時台 11: その他 () 時
複数ある場合はこちらに記入 ()	()	()	()
1: ピアゴ武豊店 2: ハローフーズ 武豊店(ｸｯｸ21) 3: イハラフード 武豊店 4: アオキスパー 武豊店 5: イオン半田店 6: その他 ()	1: 武豊町内 2: 半田市 3: その他知多地域 4: 名古屋市 5: その他 ()	1: 6時台 2: 7時台 3: 8時台 4: 9時台 5: 10時台 6: 11時台 7: 12時台 8: 13時台 9: 14時台 10: その他 () 時	1: 11時台 2: 12時台 3: 13時台 4: 14時台 5: 15時台 6: 16時台 7: 17時台 8: 18時台 9: 19時台 10: 20時台 11: その他 () 時
複数ある場合はこちらに記入 ()	()	()	()
1: 石川病院（武豊） 2: 杉石病院(知多武豊) 3: 半田市立半田病院 4: その他 ()	1: 武豊町内 2: 半田市 3: その他知多地域 4: 名古屋市 5: その他 ()	1: 6時台 2: 7時台 3: 8時台 4: 9時台 5: 10時台 6: 11時台 7: 12時台 8: 13時台 9: 14時台 10: その他 () 時	1: 11時台 2: 12時台 3: 13時台 4: 14時台 5: 15時台 6: 16時台 7: 17時台 8: 18時台 9: 19時台 10: 20時台 11: その他 () 時
複数ある場合はこちらに記入 ()	()	()	()

問4-2. 武豊町内の「**接続タクシー**(コミュニティバスに接続するタクシー)」についてお伺いします。

(1)あなたは「**接続タクシー**」を知っていますか？ (1つに〇)

- 1: 利用方法も含めて知っている 2: 利用方法は知らないが、名前は知っている
3: 知らない  (問5-1へ)

(2)あなたは「**接続タクシー**」をどの程度利用されますか？ (1つに〇)

- 1: 週に3日以上 2: 週に1~2日 3: 1ヶ月に数日 4: 年に数日
5: ほとんど又は全く乗らない

問5. コミュニティバスの事業実施効果についてお伺いします。

問5-1. 平成22年7月から「武豊町コミュニティバス」の運行を開始しました。**開始以降、随時運行内容を見直し、今年度10月にもルート・ダイヤを変更しています。**

(1)「コミュニティバスや**接続タクシー**」の運行により、あなたの生活環境について何らかの**変化があった**と思いますか。
選択肢の中から、あてはまる番号を全て選んでください。 (すべてに〇)

- 1: 新しい交通手段を利用できる環境が確保され、「便利」になったと思う
2: 安全に移動できる環境が確保され、「安心感」を持つことができたと思う
3: バス交通が無い交通空白地域だった時と比べて、生活の質が「豊かになった」と思う
4: 何も変わらない
5: わからない

(2)「コミュニティバスや**接続タクシー**」などの運行をきっかけに、あなたの生活の中で、外出する機会が増えましたか。選択肢の中から、あてはまる番号を選んでください。
(1つに〇)

- 1: 外出する機会が増えた 2: 何も変わらない
3: わからない 4: その他 (_____)

(3)「コミュニティバスや**接続タクシー**」などの運行をきっかけに、あなたの生活の中で、移動手段・行動について変化がありましたか。選択肢の中から、あてはまる番号を選んでください。 (1つに〇)

- 1: 地域公共交通を積極的に利用するようになった 2: 何も変わらない
3: わからない 4: その他 (_____)

問6. 武豊町の地域公共交通事業(バス等)についてお伺いします。

問6-1.

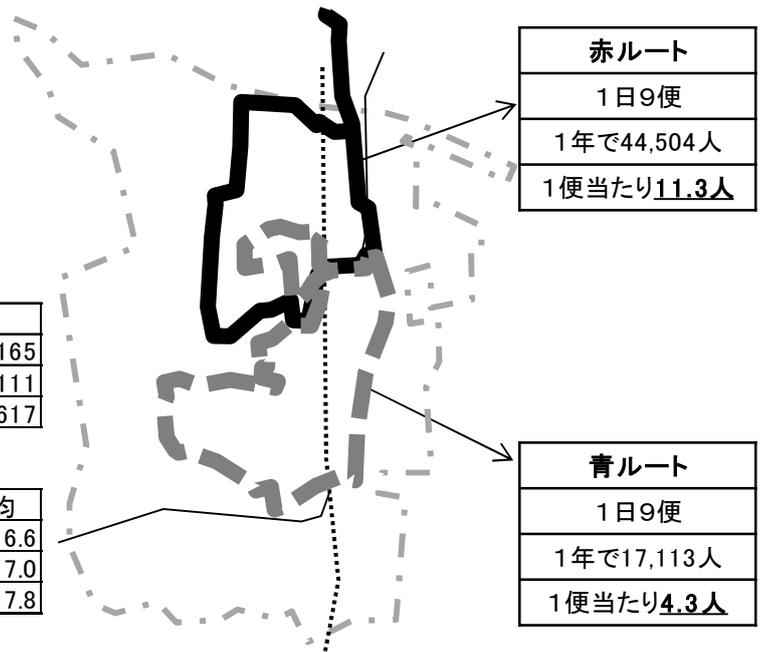
「コミュニティバス」は、赤・青の2つのルートからなります。2台のバスを投入してそれぞれ9便ずつ運行していますが、ルートにより利用者数に偏りがあります。

利用者数 (単位:人)

	赤	青	合計
H28年度	36,099	16,066	52,165
H29年度	39,320	15,791	55,111
H30年度	44,504	17,113	61,617

1日1便当たりの乗車人数 (単位:人/便)

	赤	青	全体平均
H28年度	9.1	4.1	6.6
H29年度	9.9	4.0	7.0
H30年度	11.3	4.3	7.8



(1)現状は、赤・青ルートそれぞれに、車両を投入して、それぞれ9便ずつ運行していますが、赤ルートの利用者数が多く、青ルートの利用者数が少ない状況となっています。特に「赤ルート」は1便当たりの利用者数は11.3人/便で、午前中の2便は乗車定員近くの利用となっています。ますます利用が増えることで、乗れない人が生じる可能性があります。何らかの対策を講じる必要があります。この見直しを行うことについて、あなたは、お考えに最も近いものを1つお選びください。(1つに〇)

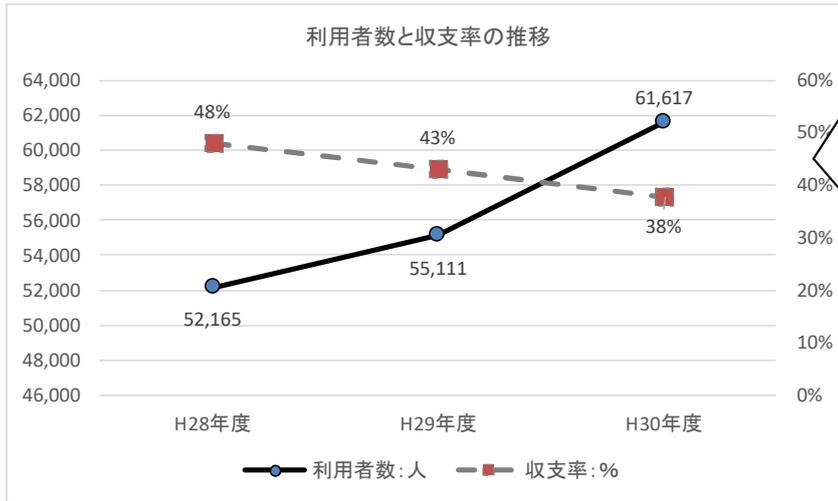
- 1: 青ルートの運行本数を減らし、赤ルートの本数を増やす
- 2: 現状よりも定員数の多い大きな車両に変更する
- 3: かなりの費用増になるが、運転手・車両を追加して便数を増やし、利用を分散化させる
- 4: わからない
- 5: その他 (_____)

(2)コミュニティバスが運行できない地区については、「接続タクシー」を導入して、交通空白のない、どこでも公共交通が利用できる環境を確保しています。しかしながら、「接続タクシー」は、一部では最近全く利用されていない停留所が存在します。利用者の少ない接続タクシーのルートの見直しをどうお考えですか？(1つに〇)

- 1: ルートの廃止・見直しは賛成
- 2: 現状のまま変更しない。見直しは反対
- 3: わからない
- 4: その他 (_____)

問6-3 現状の税投入に対する意向について

武豊町では、**今年度**、コミュニティバスや**接続タクシー**等の事業予算として約 **2,908** 万円を計上しています。この金額は1世帯当たりでは年間約**1,590** 円の負担となります。参考として、コミュニティバスの利用状況や武豊町の実施事業予算(広報たけとよ(2019.4.1)での主な事業内容)資料を添付しました。施策への事業費(税金投入)状況をご覧いただき、次の質問にご回答ください。



- コミュニティバスの利用者数はこれまで増加しています。
- 運賃収入の増加以上に、運転手の人手不足から人件費の高騰があり、収支率(運賃収入÷運行経費)は38%と低い状況です。

(1)「コミュニティバスや**接続タクシー**」を維持するために1世帯当たり年間約**1,590**円(月あたり**132**円)程度の負担をしています。この負担額を、どう思いますか？ (1つに○)

- 1: 多すぎる 2: やや多すぎる 3: 妥当 4: やや少なすぎる 5: 少なすぎる

(2)今後の『税金負担』と『公共交通サービスの水準(運行方法、運賃設定や運行本数等)』のあり方について、どのように考えるべきですか？ (1つに○)

- 1: 現状は妥当な税金投入額・サービス水準である
- 2: 今以上の税金投入を行い、**運行時間を延長して遅くまで運行してほしい**
- 3: 今以上の税金投入を行い、**車両を増やし運行本数を増やしてほしい**
- 4: 運賃を値上げして、サービス水準を向上させてほしい
- 5: 運賃を値上げして、税金投入は抑制してほしい(サービス水準は現状維持)
- 6: サービス水準を下げて、税金投入を抑制してほしい
(使い勝手が悪くなり利用者が減ることで路線の維持が難しくなる悪循環が生じる可能性がある)
- 7: わからない。
- 8: その他 (_____)

問7. コミュニティバス等を「まったく利用しない人だけ」にお伺いします。

※コミュニティバスや**接続**タクシーを利用する人（当てはまらない人）は、次の問8にお進みください。

問7-1. あなたのお住まいの近くに停留所がありますか。（1つに○）

- | | | |
|-----------------|---|---------------|
| 1: ある | → | 問7-2を回答ください |
| 2: 自宅の近くに停留所はない | } | → 問7-3を回答ください |
| 3: 知らない・わからない | | |

問7-2. 上記問7-1で、1を選択した人にお伺いします。

あなたが「コミュニティバスや**接続**タクシーを利用しない理由」をお聞かせください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1: 自分で車を運転できるから | 2: 家族の人が車で送迎してくれるから |
| 3: 停留所まで遠い | 4: バス等の乗り降りや外出するのが負担 |
| 5: 行きたい場所にバスが通っていない | 6: 行きたい時間にバスが走っていない |
| 7: 運行本数が少ない | 8: 運賃が高い |
| 9: 目的地まで時間がかかる | 10: 目的地まで遠回りする |
| 11: 時刻表通りに来ない | 12: 目的地への到着が遅れる |
| 13: 始発バスの時間が遅い | 14: 最終バスの時間が早い |
| 15: 帰りに利用できるバスがない | 16: 乗り継ぎが不便 |
| 17: 時刻表やルートがよくわからない | 18: そもそも乗り方がわからない |
| 19: その他（_____） | |

問7-3. 上記問7-1で、2・3を選択した、近くに停留所はない、知らない・わからない人にお伺いします。

自宅近くにコミュニティバスや**接続**タクシー等が運行されれば、あなたは利用しますか？（1つに○）

- 1: 条件が合えば、必ず利用する
- 2: 条件が合えば、たぶん利用する
- 3: 利用しない

※利用しない理由は？

- ア) 自家用車での移動を優先する
- イ) 家族の人が車で送迎してくれる
- ウ) 徒歩や自転車がある
- エ) その他（_____）

問8. 公共交通の転換見通しについてお伺いします。

問8-1. コミュニティバス“ゆめころん”などの公共交通の維持のためには、たくさんの人に利用していただく必要があります。

(1) コミュニティバス等の維持のために、下記の示す利用であれば、公共交通を利用したいと思いませんか。

① 自動車の排気ガスを減らす「環境対策」なら協力できる。 (1つに〇)

1: 思う 2: 思わない

② 交通事故を減らす「交通安全対策」なら協力できる。 (1つに〇)

1: 思う 2: 思わない

③ 車より歩く機会が増えるので「健康増進対策」なら協力できる。 (1つに〇)

1: 思う 2: 思わない

(2) あなた自身は、自家用車中心の生活から、公共交通中心の生活に転換できると思いますか？ (1つに〇)

1: 既に公共交通が中心

2: たまにならできると思う

3: 将来、年をとったらできると思う

※何歳になったら公共交通に転換できると思いますか？

ア) 60～64歳 イ) 65～69歳 ウ) 70～74歳 エ) 75～79歳

オ) 80～84歳 カ) 85～89歳 キ) その他(歳)

ク) わからない

4: 現状の公共交通の状況ではできない・変わらないと思う

以上でアンケートは終了です。

公共交通(バス等)への、ご意見などがありましたらお書きください。

同封の返信用封筒に調査票を入れて、切手を貼らずに、令和元年●月●日(●)までに投函してください。